

5種類のきき茶に挑戦!

茶香服大会



お茶を口に含み銘柄を考える参加者

「茶香服大会」が2月4日、四季彩館で行われました。参加者約40人は、5種類のお茶の銘柄当てに挑みました。同大会は都々城茶生産組合の主催。同大会には八幡市特産の「てん茶」が使われているのが特徴です。ほかに玉露と3種類の煎茶の計5種類が出題されました。

最初に参加者は、出題される茶葉の香りを確認。その後、茶わんに注がれたお茶の味、色や香りをヒントに解答しました。

初めて参加したという本多真理子さんは「自分のイメージの味と読み違えることがあったけど、面白かったです」と話していました。

「宇治茶の郷」石碑 除幕式も



石碑の除幕を行う市長(右から3人目)ら

茶香服大会に先立ち、昨年6月に行われた市茶品評会の表彰式と、宇治茶の生産地であることをアピールするため、同館の敷地内に設置された「宇治茶の郷」の石碑の除幕式が行われました。

新たな発見 市長に提言

八幡市子ども会議

子ども目線で考えたアイデアを市長に提言する「八幡市子ども会議」が2月11日、旧八幡第五小学校で開催されました。

この会議は、子どもたちが積極的に社会活動に関わり、まちへの関心を深めることが目的。市内の小中高生32人のメンバーが4つの班に分かれ、調査や会議を重ね、提言する内容を練り上げました。

まちで捨てられているポリ袋に注目した班は、エコバッグの普及を訴え

「みんなに親しんでもらえるよう『エコキャラ』を考え、エコバッグのデザインに取り入れては」と発表。

ほかに「食」をテーマにした班は、八幡市特産のタケノコを使ったハンバーグを考え「学校給食で出したり、レシピをホームページなどで公開しては」と提案しました。

市長は「しっかりまとめられたものばかりで、自信と喜びを感じる発表でした」と話しました。



班でまとめた意見を発表するメンバー

まちの話題

このページでは、市民の皆さんの活躍やまちの話題などを紹介しています。身近な話題や、広報紙についての意見を、秘書広報課までお寄せください。

牧恵里奈 選手 V 報告

全国都道府県対抗女子駅伝



全国女子駅伝の優勝報告で市役所を訪れた牧恵里奈選手

1月16日に開かれた全国都道府県対抗女子駅伝に出場した立命館宇治高校2年の牧恵里奈選手(男山八望)が2月10日、市役所を訪れ、市長らに優勝報告をしました。

5区の区間賞も

牧選手が本格的に陸上を始めたのは、男山三中学のときから。代表入りは中学3年生のとき以来2回目です。大会では5区を担当し、

「普段の練習ができていたので、自信があった」と、6位から3位に順位を上げ、見事区間賞を獲得。京都府の優勝に大きく貢献しました。

市長は「ひとつのスポーツを継続して出来るということはすごい。来年もぜひ出場し、活躍してほしい」と激励されました。

同高校で駅伝チームのキャプテンを務める牧選手は「今年は後輩を引っ張っていく立場になる。今の目標は、全国高等学校駅伝競走大会で良い結果を残すことです」と、さらなる活躍を誓いました。

空き巣被害に遭わないために!



空き巣発生状況(22年8月~23年1月) ※濃い茶色の地域ほど、発生密度が高い

侵入者に狙われにくい家づくり

- 郵便ポストに新聞や手紙をためない
- 玄関に補助錠をつける・センサー付ライトや防犯カメラを設置する・ピッキングに強い錠前を付ける
- 窓に補助錠や防犯フィルムを付ける
- 庭木を手入れし、死角をつくらない・2階への足場になるような物を置かない
- 外出するときは、2階以上の窓もしっかり施錠する

「近所の目」で街を守ろう

侵入者が犯行を諦める理由で多いのは「近所の人に声をかけられた」という「近所の目」です!



日程 発足式は5月18日(水)(年間全5回)。時間や場所等の詳細は、参加申込者にあらためて連絡します。

対象 市内在住の60歳以上、普通免許資格保有者で自家用車をお持ちの方(ペーパードライバー不可)

内容 実技訓練を主とした安全運転講習※参加費無料。

申込み 4月1日(金)(必着)までにハガキかFAXで住所、氏名(ふりがな)、生年月日、電話番号を記入し、八幡警察署交通課(〒614-8071 八幡五反田37-8)へ

シニアドライバーズクラブ
参加者募集

問合せ 八幡警察署(☎981-0110、FAX981-0020)